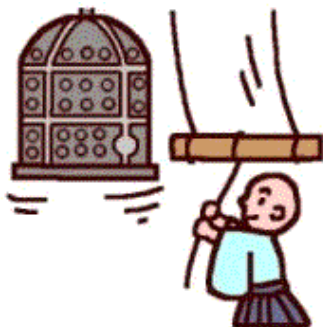


「振り返り」

2 学期も今週と来週で終わりです。今の時期は、2 学期のまとめの時期・ふり返りの時期です。「できるようになったことや頑張ったことは何かな。嬉しかったことや楽しかったことは何かな。まだ、足りないことは何かな。2 学期始めに立てた目標は、どこまでできるようになったかな。」などと、一つ一つふり返る時期です。そうすると、できるようになったことと、次に頑張る目標がはっきりしてきます。このことが大事なのです。そこから次の・来年の目標が見えてきます。

今、来年と言いましたが、今週・来週・再来週で今年が終わります。先生が、子どもの頃、担任の先生から「西向く侍、小の月」という言葉を教わりました。「二・四・六・九・十一」（十一を縦に書くと武士の土になるので「侍」と言っています）の月の日数について思い出してください。2 月は 28 日まであり、4 年に 1 度閏年で 29 日まであります。4 月・6 月・9 月・11 月は 30 日までですね。つまり、これらの月は、「31 日ない月」という覚え方の言葉です。これ以外の月は 31 日までであるので、12 月は 31 日まであります。月の終わりを「晦日」と言いますが、12 月 31 日は「今年最後の日」という特別の日なので「大晦日」と言います。



1 年の最後の日には、全国のお寺で鐘が鳴らされます。「除夜の鐘」といって「108回」鳴らされます。

これは、仏教思想に基づいているもので、108の煩惱「心を惑わし、身を悩ませるもの」を、鐘をつくことで、一つ一つ取り除いて、清らかな心でお正月を迎えようというわけです。

今年をふり返って、良くなかったことを反省し、心の整理をし、清らかな気持ちで新しい年を迎えようとする人の気持ちは、今も昔も同じですね。

さあ、しっかりと「ふり返り」をして、気持ちよく「終業式」そして「新年」を迎えましょう。